

畜産とくつく情報

平成 23 年 2 月 8 日
(通算第 138 号)
問い合わせ先
長野県庁園芸畜産課
電話 026-235-7232

韓国で口蹄疫の発生が続いています！

海外からの口蹄疫侵入リスクが依然として高いことから、農林水産省は 2 月を『口蹄疫強化月間』として、全国一斉に日頃の防疫実態の総点検を行うことにしました。

これを受けて、牛・豚を飼養する全ての農家の皆様を対象に、口蹄疫の症状を知っているか、防疫対策をしているか等の確認をさせていただきます。家畜保健衛生所から電話で確認をさせていただきますので、御協力をお願いします。

1 確認する主な内容

(1) 口蹄疫の症状について

口蹄疫の一般的な症状を知っていますか？

(2) 異常時の通報先について

異常な家畜を発見した場合の通報先を決めていますか？

通報する連絡先を知っていますか？

(3) 農場での防疫対策

次の対策を実施していますか？

ア 毎日、すべての飼養家畜の健康観察

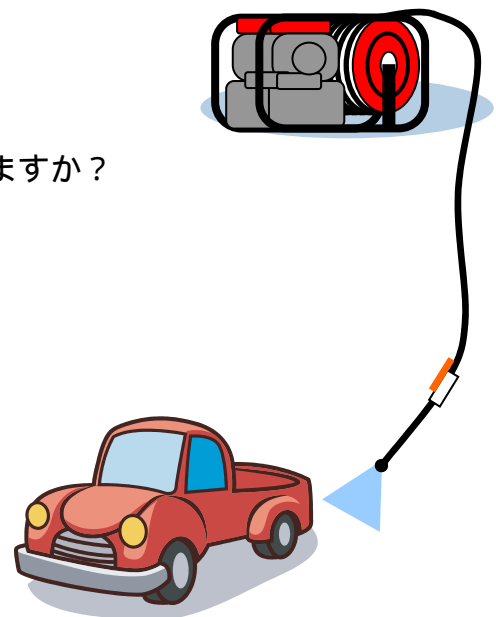
イ 農場への出入りの際の車両消毒

ウ 農場に出入りする車両、人の記録

エ 畜舎への出入りの際の人、物の消毒

オ 管理者以外の立入制限

カ 韓国等発生国への渡航自粛



平成 23 年 2 月 5 日、日本は口蹄疫清浄国に復帰しました。

しかし、韓国等アジア周辺諸国では、依然として口蹄疫が続発しています。

飼養衛生管理の徹底や異常が確認された場合の早期通報をお願いします。

2 韓国における口蹄疫の発生状況 (2月7日、釜山でも発生)

平成23年 2 月 7 日 12 時現在

発生件数 : 148 件*

殺処分予定 : 5,664 農家、316 万頭

ワクチン接種 : 全国のすべての牛及び豚

(参考) 宮崎県での発生

発生件数 : 292 件

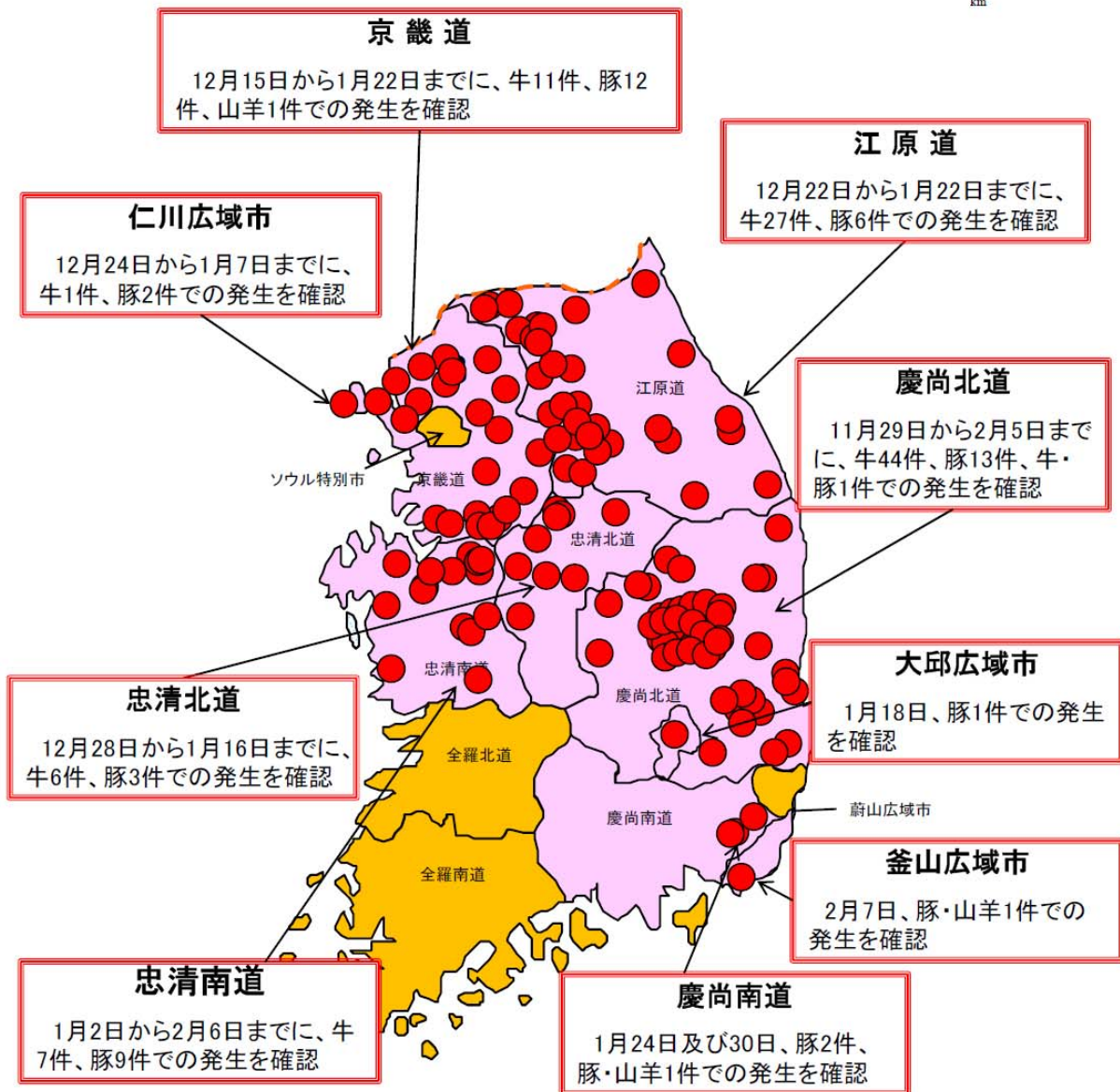
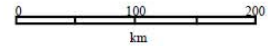
殺処分頭数 : 29 万頭

*韓国では発生農場の半径10km内での発生があった場合は集計には含めていない。

2011年2月7日12時現在

韓国における口蹄疫の発生状況

(2010年11月29日～、O型)



非発生地域でも
ワクチン接種を実施



【2011年2月7日時点の報道等による情報】

・5,664農家の家畜約316万頭(牛:約15万頭、豚:約301万頭)を殺処分予定。

・ワクチン接種は、全国(济州島を含む)のすべての牛及び豚(肥育豚を含む)を対象に実施。

・発生件数は計148件。この他、予防的殺処分時に採取した検体で口蹄疫陽性と判定されたものや、ワクチン接種後、口蹄疫陽性と判定されたものがあるが、詳細は確認中。

※日付は確定診断された日

※出典:韓国農林水産食品部公表資料をもとに作成

ご質問、
異常の通報
はこちらへ

家畜保健衛生所	電話番号	家畜保健衛生所	電話番号
佐久	0267-62-4123	飯田	0265-53-0439
上田支所	0268-23-1630	松本	0263-47-3223
伊那	0265-72-2782	長野	026-226-0923
県庁園芸畜産課	026-235-7232		